

ポーポキ通信 No.12 2006. 10. 4

暑い夏が終わり、ねこたちが活動的になる 10 月になりました。皆様の周りにねこ集会が開かれていませんか。さて、最近のポーポキ・ニュースをまとめました。神戸 YMCA の長井道子さん、西神戸 YMCA の松田康之さんが協力してくれました。どうもありがとう！

学園都市で『ポーポキのピース・ブック』の原画展開催！

学園都市にある西神戸YMCA会館では、夏休みの前から、『ポーポキのピース・ブック』の原画展を行っています。会館入り口を入ってすぐのロビーの天井から、35枚の原画と1枚の説明書きをつり下げる形で展示しています。あえて壁に貼って展示するのではなく、風にたなびきながら、ロビーを通る子どもや保護者の方の目にとまるようにしています。



展示が始まって間もない頃、しばらく様子を見てみると、5歳くらいの子どもが「お母さん、このネコ何？」と聞いている姿がありました。お母さんも説明書きを見た後に、子どもと一緒に原画を声に出しながらやりとりしていました。こういう光景を見てみると、子どもや保護者の方にとって「平和」ということを考えるちょっとしたきっかけになっているなあと思います。今後はぜひ西神戸YMCAでもポーポキピースワークショップを行い、もう少し深く平和を問うていく機会を持つことができればと思います。

(財) 神戸YMCA西神戸地域活動センター 松田 康之さんより

ポーポキ、第1回アジア・太平洋YMCAユースアッセンブリーにも登場！

8月26日から9月1日まで、マレーシアのクアラルンプールで開催されたアジア・太平洋YMCA同盟主催 第1回アジア・太平洋ユースアッセンブリーのなかで各国の活動を紹介する展示ブースが設けられました。日本YMCA同盟は、平和教育の取り組みとして「ポーポキ・ピース・フレンズ・キャンペーン」を紹介しました。加えてアッセンブリー出発前日に展示ブース担当者が決まり、その準備のなかでワークシ



ワークショップをすることが決まりました。

活動紹介は二日間にわたり、初日では「平和ってなに色？」と問いかけ、模造紙にそれぞれの考える平和の色を描いてもらい、どうしてその色を選んだのか尋ねることにしました。皆それぞれに描く色が違い、模造紙はとってもカラフルな色使いになりました。

翌日のワークショップには、台湾から4名と香港から3名の参加者がありました。今回はDVDを見てもらう準備ができなかった私たちは事前にピース・ブックから5枚の絵を選んで準備していました。5枚の絵を一枚ずつ参加者たちに輪読してもらいながら絵の問いかけに対する互いの考えを共有しました。もちろんのことながら、国の違いや個人の価値観の違いで意見が異なります。しかし異なった意見を共有し、理解しようとする努力が互いの心に信頼と安心を覚えめました。それぞれが違うことなど承知の上だからです。英語が不得意ながらも意見を伝え、その意見を聞く、そんな心地よい環境が整っていました。



ワークショップを無事に終えた後、台湾からの参加者が、「私たちの活動には平和を考えるプログラムがないので、ぜひ利用してみたい。」という嬉しい話をもらいました。と同時に、「このワークショップに参加して心が温かくなった。」と、それを聞いて本当にワークショップを行って良かったと思いました。ワークショップの事前準備に日数がかけられず躊躇した

こともありましたが、今、行動にできたことを心より満足しています。ポーポキ、ありがとうございました。

神戸 YMCA 永井道子さんより

ポーポキ、カナダのFMラジオにも！

カナダ・アルバーター州の PeaceTalks.FM というラジオ局から申し出があって、9月20日にロニーが電話のインタビュー（約15分間）に応じました。内容は、ポーポキ・ピース・プロジェクトの活動が中心でした。放送日程はまだきまっていないようですが、近いうちに放送したいと担当の Ron Carroll さんが言ってくれました。ラジオ局の近くに日本庭園があり、活発な日本人コミュニティがいるそうです。ポーポキのことや『平和ミュージアム』（DVD）を紹介したところ、日本人コミュニティにもポーポキを広めてみたいという人がいたそうです。



余談ですが、インタビューの最初にロンさんが「こちらは素晴らしい秋のお天気！日が差していて、あたたかい」と。ロニーは「こちらも晴れていて良いお天気だよ。そうね、30度ぐらいかしら」といったら、「こちらは6度だ！」と。同じ「秋」でも、ずいぶん違いますね。 <http://www.peacetalks.fm/>

10月、11月のポーポキ・ワークショップ

- 10月8日 コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジ東京校
<http://www.tc-japan.edu/sem-current.html>
- 10月9日 横浜 YMCA 職員研修
- 10月12日 日本 YMCA 同盟総主事会
- 10月22日 日本キリスト教団神戸栄光教会 (一般参加 OK)

栄光教会の森さんより：

日本キリスト教団神戸栄光教会

住所：〒650-0011 神戸市中央区下山手通り4-16-1

電話：078-331-2286

FAX：078-333-9484

牧師：白井 進 (しらい すすむ)

教会堂の特徴：赤レンガの外壁で、高い塔の上に鐘があります。

教会周辺の説明：北側に県庁、南側に兵庫県公館、東側に県民会館（この建物は白色で、すぐ隣に立っています）

10月27日 国連人口基金 (UNFPA) スタッフ・ボランティア研修

11月11日 日本 YMCA ピース・リーダーシップ・トレーニング

ねこの折り紙！

8月にロニーが新幹線で東京へ向かっていてとき、となりに乗ってきたのは阿部文子さん。阿部さんは折り紙の先生の資格を持っており、国内外に折り紙を広める活動を進めています。ロニーが「ねこはつくれませんか」と聞いてみました。その場で満足できるようなねこを折れなかった阿部さんはそのご、いくつかのねこの作り方を送ってくれました。ロニーはそれらを練習して



いるが、まだまだマスターしていません。阿部さんは本当に親切につくりかたや大きな折り紙、4ヶ国語の折り紙の本など、いろいろなものを送ってくださいました。そのうちに阿部さんの「ポーポキとその仲間の折り紙展」ができたらいいですね。阿部さん、ありがとうございます。

なお、ねこのおりかたを知りたい方は popokipeace@yahoo.co.jp にご連絡ください。

ちょっとした宣伝・・・

オキナワ 沖縄戦と米軍基地から平和を考える

立命館大学国際平和ミュージアム 監修

石原 昌家 編



- 体裁＝B5 判・上製・カバー・112 頁
- 定価 4,410 円(本体 4,200 円 + 税 5%)
- 2006 年 8 月 30 日
- ISBN4-00-130155-5 C0320

二十数万人の人命を奪い去った沖縄戦。戦後も米国の軍事支配下におかれ、本土復帰後もつねに米軍の最前線基地であるオキナワ。そして辺野古の巨大軍事基地問題を抱える今。オキナワの過去と現在をわかりやすく解説する、平和を考えるための DVD と書籍。



<http://popoki.cruisejapan.com>

ポーポキ・ピース・プロジェクト

(東京事務所 港区芝 1-4-9 平和博物館を創る会 03-3454-5859)

郵便振替口座番号 00170-9-593927 ・ 口座名称 ポーポキ・ピース・プロジェクト

ポーポキ平和募金は一円 1500 円。何円でも結構です。(なお、円数・金額にかかわらず、本はひとり 1 冊となります。ご了承ください。また、友だち同士や家族でまとめて 2 円以上お送りくださる場合は、参加人数か参加者名を「通信欄」に明記ください。)



お友たちにも声をかけてくださいね！